

魚介類の分析結果について（10種12検体）

（1）海産魚介類

（浮魚）

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
シラス	日立市沖	8/10	検出せず(<5.3)	検出せず(<4.4)	検出せず(<9.7)
カタクチイワシ	大洗町沖	8/11	0.63	0.81	1.4

（底魚）

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
ウスメバル	神栖市沖	8/3	5.0	7.3	12
ババガレイ(ナメタガレイ)	ひたちなか市沖	8/8	5.9	9.0	15
ヒラメ	ひたちなか市沖	8/8	9.0	13	22

（2）内水面魚介類

（内水面）

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
アメリカナマズ(天然)	霞ヶ浦(西浦)	8/7	75	120	200
ウナギ(天然)	霞ヶ浦(西浦)	8/6	33	59	92
ギンブナ(天然)	霞ヶ浦(西浦)	8/7	34	55	89
シラウオ(淡水)	霞ヶ浦(西浦)	8/7	5.9	12	18
	霞ヶ浦(北浦)	8/7	4.5	6.5	11
ワカサギ	霞ヶ浦(西浦)	8/7	11	12	23
	霞ヶ浦(北浦)	8/7	12	16	28

※セシウム合計値欄: 検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

※現在規制中の魚種については、以下のページをご覧ください。

漁政課ホームページ>本県水産物に係る放射能関係情報>3.出荷・販売等の規制に関する情報

『 http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/gyosei/housyanou_joyuhou.htrn 』

検査結果について上記内容のとおりであることを証明する。

平成24年8月17日 茨城県農林水産部漁政課長

